

受託事業

1. 働き方改革促進業務（埼玉県）

埼玉県産業労働部ウーマノミクス課の事業で、事務局で企業開拓を行い、アドバイザーや講師として当協会の中小企業診断士を派遣しています。

(1) 専門家派遣

① 女性活躍のための働き方見直し支援事業

働き方見直しに向け、有給休暇の取得促進、所定外労働の削減、テレワークの導入、男性の育児休業取得促進等に取り組む企業にアドバイザーを派遣しました。

取り組み実施後、一定の成果を上げた企業に県から奨励金を支給するとともにモデル事業として発信します。

- ・派遣企業数 32社

② 働き方改革推進アドバイザー事業



女性活躍や働き方改革に取り組む企業に、企業の課題に応じたアドバイスをしました。

- ・160社(3回まで)

③ 男性の働き方見直し研修

「女性活躍を推進するには、まず男性の意識改革が必要」ということで企画された事業です。30社の企業等に講師を派遣し、働き方改革関連法や男性の意識改革に関する研修を実施しました。

2. テレワーク緊急導入奨励金事業（埼玉県）

新型コロナウイルス感染症対策で、緊急にテレワークの導入・対象拡大に取り組む県内中小企業等を支援する事業で、当協会では取りまとめを実施しました。

3. シニアの活躍の場の拡大事業（埼玉県）

埼玉県産業労働部シニア活躍推進課の事業で5年目を迎えました。年間で1,000社を超える企業に訪問するなど大規模な事業です。2020年度の本事業は以下のような内容でした。

(1) シニア活躍推進宣言企業の認定制度

60歳以上のシニアが働きやすい環境を整えている企業を埼玉県が認定する制度です。アドバイザーが企業訪問し、ヒアリングを実施し、申請書を作成します。250社の認定希望を取得しました。

認定企業のシンボルマーク



(2) シニア活躍専門家派遣

シニア活躍推進宣言企業の認定を取得した企業は、専門家派遣(原則2回まで)を利用できます。シニアから若手への技能の承継、人手不足対応としてのシニアの雇用の検討など、シニアに関連する課題に対してアドバイザーが支援しました(約30社)。

(3) 追跡調査

過去の認定企業に追跡調査(約600社)に訪問・電話による追跡調査を実施しました。

4. 業種別テレワーク導入支援事業

10月～12月にかけて、オンラインでのテレワークセミナーを以下の基調講演者のもと3回実施。

- ・第1回サイボウズ(株) 代表取締役 青野慶久氏
- ・第2回(株)アクアビット 代表取締役 田中栄氏
- ・第3回 旭鉄工(株) 代表取締役 木村哲也氏

5. 事労働保険電子申請未利用事業者アドバイス事業（厚労省）

労働保険の電子申請の本格化に伴い、その導入に対する訪問アドバイス事業を実施。シニアの事業や働き方改革の事業に参加している当協会の中小企業診断士が企業訪問を実施しました。

6. 事業者健診結果データ提供勸奨（協会けんぽ）

協会けんぽ加入事業者に対し、40歳以上75歳未満の従業員の健診データを医療機関等から直接取得するための同意書提出依頼と健康経営の取り組み促進を行いました。

シニアの事業や働き方改革の事業に参加している当協会会員の診断士が企業訪問を実施しました。

7. その他

昨年度は県の経営革新プロジェクト、さいたま市や川越商工会議所などから多くの事業を受託しております。会員の皆様には奮って参加いただけるようお願いいたします。

受託事業2

8. 環境SDGs取組企業等支援業務

埼玉県環境部が実施する「埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度」に対する業務委託事業を受注しています。本業務は環境分野における埼玉版SDGsを推進する企業の拡大につながる事業として期待されています。実務として大きく以下の3業務があります。

- ①モデル事例候補企業の発掘と支援
- ②成果発表会の開催
- ③環境部関連団体等と連携した取組の浸透

環境部関連団体との取組ではセミナーの実施や事例集を作成・提供しました。成果発表会は2月9日(熊谷)、2月12日(浦和)の2回実施し、基調講演とモデル企業の取組事例などを発表しました。同時に、ポスターセッションを行い取組企業同士のマッチングや情報交換を行い、県内企業のSDGsに関する取り組みを推進しています。



研修会の様子



埼玉県環境SDGs取組宣言企業 成果発表会 (リアル&オンライン)

埼玉県では環境SDGs取組の宣言をした企業の中から、他の企業の参考になるような取組を行う企業の支援を行いました。自社の経営に活かす取組を発信するため、成果発表会を行います。

✓事例発表	経営に活かせる 取組の参考になる	✓ポスター セッション	企業間交流・意見交換 ネットワーク作り
申込受付中 各回/14:00~16:30		参加無料	
熊谷 2月9日(火) <会場>熊谷地方庁舎4F 大会議室 (申込期限: 2月4日)			
SDGs/ESGによる社会の変化と企業経営活用におけるポイント 横田 浩一氏 <small>株式会社横田アソシエイツ 代表取締役/慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授 企業のブランディング、マーケティング、SDGsな経営戦略、コンサル、ESG、SDGsの講演多数。主催(共催)に「SDGsの本質」(中央経済社)等多数。</small>			
第1部 基調講演	第2部 事例発表 株式会社 SAMURAI TRADING 株式会社 ケーJーエム	第3部 ポスター セッション ミカド電子㈱ 関日生グリーン	他予定
浦和 2月12日(金) <会場>浦和コロシアム (申込期限: 2月8日)			
世界と日本の最新事情から学ぶ 食品ロスをなくす方法 ~SDGs達成と持続可能な社会の実現に向けて~ 井出 留美氏 <small>株式会社Office311代表取締役、リサーチ、青年海外協力隊を経て日本クラウン 広報室長等歴任。311食料支援で商業に実証(株)Office311設立。主催に「賞味期限のフタ」食品ロスはなぜ生まれるのか(1冊)多数。</small>			
第1部 基調講演	第2部 事例発表 株式会社 八洲電業社 株式会社 十万石ふくさや	第3部 ポスター セッション 株式会社 栄ハトメ工業㈱ 株式会社 日本自動機工㈱	カナバパッケージ㈱ 他予定
<small>■お問い合わせ先 埼玉県生涯学習推進課 生涯学習課SDGs事務局 埼玉県生涯学習課 TEL: 048-242-2200 MAIL: lant@eang@saimeia.com</small>			

お申込は裏面へ



彩の国 埼玉県

成果発表会チラシ

9. 品質向上研修(ポリテクセンター埼玉)

当協会では、会員の診断スキルの向上につながる研修会・セミナーや講演会を、「品質向上研修」として、研修部にて企画し運営しています。

(1) これまでの取組み

この「品質向上研修」は、2017年度以降、「生産性向上支援訓練」制度を活用して行っています。

この制度は、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 埼玉支部 埼玉職業能力開発促進センター(以下、「ポリテクセンター埼玉」)が、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した職業訓練を実施するものです。

当協会は、2017年度の制度開始から毎年度、ポリテクセンター埼玉より「事業取組団体」に選定されています。

当協会は、各年度において「事業取組団体」として、ポリテクセンター埼玉が用意したカリキュラムモデルの中から、会員のニーズが高い2ないし3つのテーマを選定し、同センターから訓練の実施を受託する形で行っています。

訓練内容は、大枠として既定の基本カリキュラムに沿うものと、会員診断士が中小企業の経営支援に役立つものにアレンジして行っています。

(2) 2020年度の活動実績

2019年度からは研修部が主管し、テーマ選定・運営を行っています。2020年度は、以下の2つのテーマについて、研修を企画・実施しました。

- ①「ITツールを活用した業務改善」(12時間)
- ②「クラウド活用入門」(12時間)※感染症拡大により中止

(3) 本制度を活用するメリット

講師は、各テーマに精通した会員が担当し、本制度を活用するメリットは、以下の2点です。①受講者は、講師が持つ豊富な知識や経験に基づく知見を、低廉な受講料で勉強できることです。②担当した講師にとっては、研修講師としてのスキルアップを図れることです。研修終了後に受講生から集めるポリテクセンター埼玉所定のアンケートについて、その集計結果を受け取ることができるためです。当協会は、今後も様々な制度を活用し、会員の診断スキルの向上を図ります。



品質向上研修の様子